第３２回全日本実年ソフトボール大会・京都府予選大会兼

第１５回中ブロックソフトボール大会実施要項

主催　京都府ソフトボール協会

主管　舞鶴市ソフトボール協会

会期　令和５年７月8日（土）、9日（日）　予備日７月15日（土）、16日（日）

会場　東舞鶴公園陸上競技場

参加資格　①2023年度（公財）日本ソフトボール協会に加盟登録を完了したチームであり、各支部協

会より推薦された実年チームであること。

②チームの中に公認コーチ・公認スポーツ指導員の有資格者がいること。また、大会当日

資格等の提出を求められた際、提出できるよう持参すること。

※指導者有資格証のコピーを、必ず参加申込書に添付すること。

参加チーム数　１.各支部協会の出場は、原則１チームとする。

２.昨年度優勝・準優勝チームは、シード出場を認める。

３.大会主管協会より別に1チームの推薦出場を認める。

４.京都府協会が特別に認めた推薦チームの大会参加を認める。

①（公財）日本ソフトボール協会への登録チーム数の多い支部協会。

②数多く出場し、常時上位にランクされたチームの推薦。

③ここ数年優秀な選手を育成したチームの推薦。

④支部協会より４チーム以上の出場は認めない。

（注）なお、希望のチームは、予備チームとして締め切りまでに申し込んでください。

但し、出場できない場合もあります。

チーム構成　①監督１名、コーチ２名、スコアー１名、選手２５名以内とする。

②監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手欄に記入し登録をすること。

（申込以降のメンバー変更は認めない）

試合方法　①７回戦トーナメント戦方式。但し試合開始から90分を超えて新しいイニングに入らない。最終回終了時、同点の場合、次の回から２回を限度にタイブレークを採用し、それ以降は抽選で勝敗を決定する。

②決勝戦は７回または９０分を超えて同点の場合、次の回から、タイブレークを採用し、勝敗を決定する。

③５回以降７点差以上の場合は、全試合に、コールドゲームを採用。

④優勝チームを、京都府代表チームとし、全国大会の出場権を与える。

⑤準優勝チームに、京都府代表チームとし、中ブロック実年大会の出場権を与える。

⑥上位２チームを京都府代表チームとし、近畿大会の出場権を与える。

審判員・記録員　京都府ソフトボール協会所属公認審判員・公式記録員

ルール　2023年度（公財）日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用するが、一部特別ルールを設ける。その他、特別の事態については、大会本部が決定する。

試合球　（公財）日本ソフトボール協会検定　ゴム３号球（内外ゴム㈱製）

傷害処置　選手が試合中に傷害を受けた場合、主催者は応急処置のほか、責任は負わない。

（参加者は、全員健康保険証を持参すること）

申込み方法　出場資格を得たチームは別紙関係書類に必要事項を明記の上、６月21日（水）までに、各チームから直接京都府協会宛　E-MAIL：softball@r2.dion.ne.jp　、基本メールにて必着するよう申し込むこと。

参加料　１チーム　15,000円

振込先　6月21日（水）までに、チーム名を明記の上、下記口座に振込むこと。

1. 振込口座　京都北都信用金庫　倉梯支店　普通預金　No.００４０３５０
2. 口座名義　舞鶴市ソフトボール協会

組合せ抽選　抽選会は6月24日（土）午後7時より、東舞鶴公園陸上競技場管理棟にて主催者及び主管協会立ち合いのもと、公開代理抽選によって行う。

問合せ先　舞鶴市ソフトボール協会　理事長　小谷　徹　携帯　090-3352-0244

　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局　松味　努　携帯　090-7498-4372

雨天時試合有無の決定時間　午前7時

その他　各チームは試合予定1時間前には、大会本部において受付をすること。

※全日本大会に出場権を得たチームが棄権した場合の処置は、当該年度及び次年度の公式試合の出場停止処分とする。また、棄権チームは次年度の同大会の出場資格の喪失。